

ムスリム基礎講座と ハラール認証セミナー

教師： サイド アクター

NPO 法人日本アジアハラール協会

Nippon Asia Halal Association (NAHA)

www.nipponasia-halal.org

ハラール = ハラル = Halal = حلال

意味: 合法的な (lawful)

➡ イスラム法で許された項目 (もの・こと)



簡単の意味では、日常生活では、ムスリムにとって、口にするもの、身に着けるものは、許されるものかどうか。

- ① **ハラール (Halal)** : 許される
ムスリムが飲食・使用できる

- ② **ハラーム (Haram)** : 禁止される
ムスリムが飲食・使用に禁止される

- ③ **シュブハー (Syubhah)** : 疑わしい
 - ・ハラールか、ハラームかのステータスが**不明**
 - ・ムスリムが**避ける**べき
 - ・例えば、**原材料が不明な食べ物: 乳化剤**

ハラールに関するルールは**シャリヤー（イスラーム法）**に基づきます。

イスラーム法は基本的に下記に従います

1- Al-Qur'an (アル・クルアーン、コラーン)

神様 ALLAH (アッラー)から預言者ムハンマドに伝える内容

2- Hadith (ハディース)

預言者ムハンマドが言ったこと、行ったこと、実施したこと

3- Ijma (イジュマ)

ムスリムの先生方の協議・議論会 (Fatwa(ファトワ):
イジュマの結果)

4- Qiyas (キヤース)

自己判断

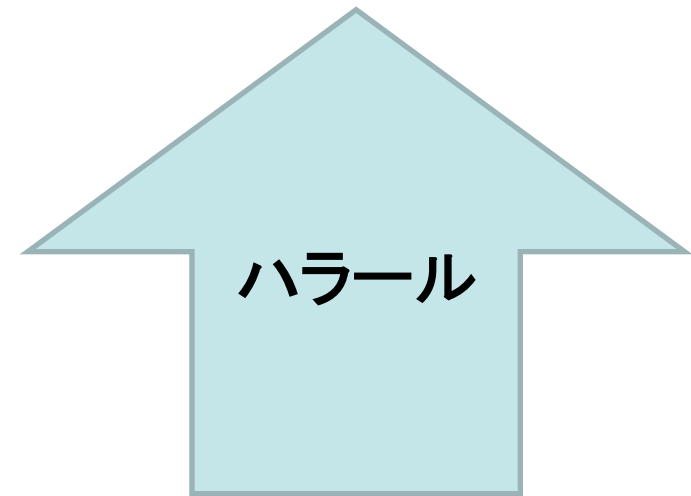
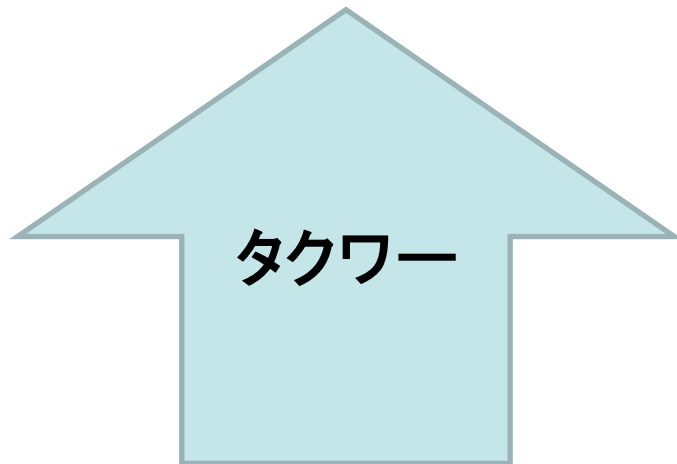
第2章173

إِنَّمَا حَرَّمَ عَلَيْكُمُ الْمَيْتَةَ وَالدَّمَ وَلَحْمَ الْخِنْزِيرِ وَمَا أُهْلَ بِهِ
 لِغَيْرِ اللَّهِ فَمَنْ اضْطُرَّ غَيْرَ بَاغٍ وَلَا عَادٍ فَلَا إِثْمَ عَلَيْهِ إِنَّ اللَّهَ غَفُورٌ
 رَّحِيمٌ

- 【日本語訳】 かかれがあなたがたに、**食べることを禁じられるもの**は、**死肉、血、豚肉、およびアッラー以外**の名で供えられたものである。だが故意に違反せず、また法を越えず必要に迫られた場合は罪にはならない。アッラーは寛容にして慈悲深い方であられる
- 【解釈】 従来状態で(緊急状態ではない) 禁じられるもの：
 - 死肉**： 厳密にイスラムルールに動物を屠殺(とさつ)しないことは死肉という
 - 血**
 - 豚肉**： 豚肉と豚からできた各材料(例：ゼラチン、ラード、乳化剤、ショートニング)
 - アッラー以外**の名で供えられたもの：例：**供え物**

タクワー： 神様への愛

ハラールへの感心



タクワーが高いイスラム教徒は、口にする飲食はかなり注意しています。宗教で禁止されるものは混在されないのかを高く注意しています。それには原材料だけでなく、料理仕方や、キッチンの様子などの要因も含まれます。

ハラール=ライフスタイル=品質保証システム

世界のハラール認証歴

マレーシア	1950年～1960年 ... 対象: 飲食製品、肉食製品
タイ	1950年～1960年 インドネシア、UAE、トルコ、中東、アメリカ、ブラジル

ハラール規格開発: 1974年代～

MS 1500:2004 : ハラール食品全般、MS 2200:2008 : 化粧品など

日本国内のハラール認証歴

1960年～	日本ムスリム協会、日本イスラミックセンター
1999年～	日本文化センター

..お客様より申請のみでご対応

2010年～	日本ハラール協会 日本アジアハラール協会,
--------	--------------------------

2012年～	一般社団法人ハラール・ジャパン協会
--------	-------------------

ハラール認知度、ハラールビジネス教育、ハラールセミナー

⇒ **2013年: 日本でのハラールの元年**

- 飲食品を指すことが多いが
- 原材料
- 加工
- 調達（生肉のみの場合、制約があり）
- 薬品や化粧品もハラール対象



日本
NAHA

特徴

- アラビア文字、ハラール(حلال)が入っている
- 商品には宗教的なルールでは問題がない保証である
- ムスリムの消費者の安心・安全・信頼となる**鍵**
- 各国・各認定機関によって異なる

ハラールマーク

=ムスリムの消費者の安心・安全・信頼となる**鍵**



日本
NAHA



インドネシア
MUI



マレーシア
JAKIM



シンガポール
MUIS



日本
NAHA

- ① 世界中のムスリムへ対応可
- ② 訪日ムスリムへ対応可
- ③ 在日ムスリムへ対応可



シンガプーラ



インド



トルコ



パキスタン



相互協定を締結した
国際機関

- ・シンガプーラ
- ・インド
- ・パキスタン
- ・トルコ
- ・U.A.E
- ・U.S.A

ハラール認証社数: **120-130社**
申請中: **20社**以上

飲食製造者: **100社**以上

薬品・化粧品: **5社**以上

流通機関: **2社**以上

ホテル・レストラン: **20社**以上

大学施設: **3個**以上

- ハラール認証の社数では**実績**が著しい
- 幅広い**ハラール認証商品・食材/レストラン**
- 認証済みの商品が既に**ドバイ、シンガポール、ブルネイ市場**にて販売中
- 認証前後での**サポート**
- ハラール食品の国内外販売可能な**プラットフォームのご紹介**
- 売り上げによって、年間**更新費用の有無・割引**
- **信頼性、高評判、お客様との絆**
- ハラール認証業務における専門家の仕組み
(**食品専門の博士、宗教学者**)
- 教育機関における食堂にてハラール認証が**無料**

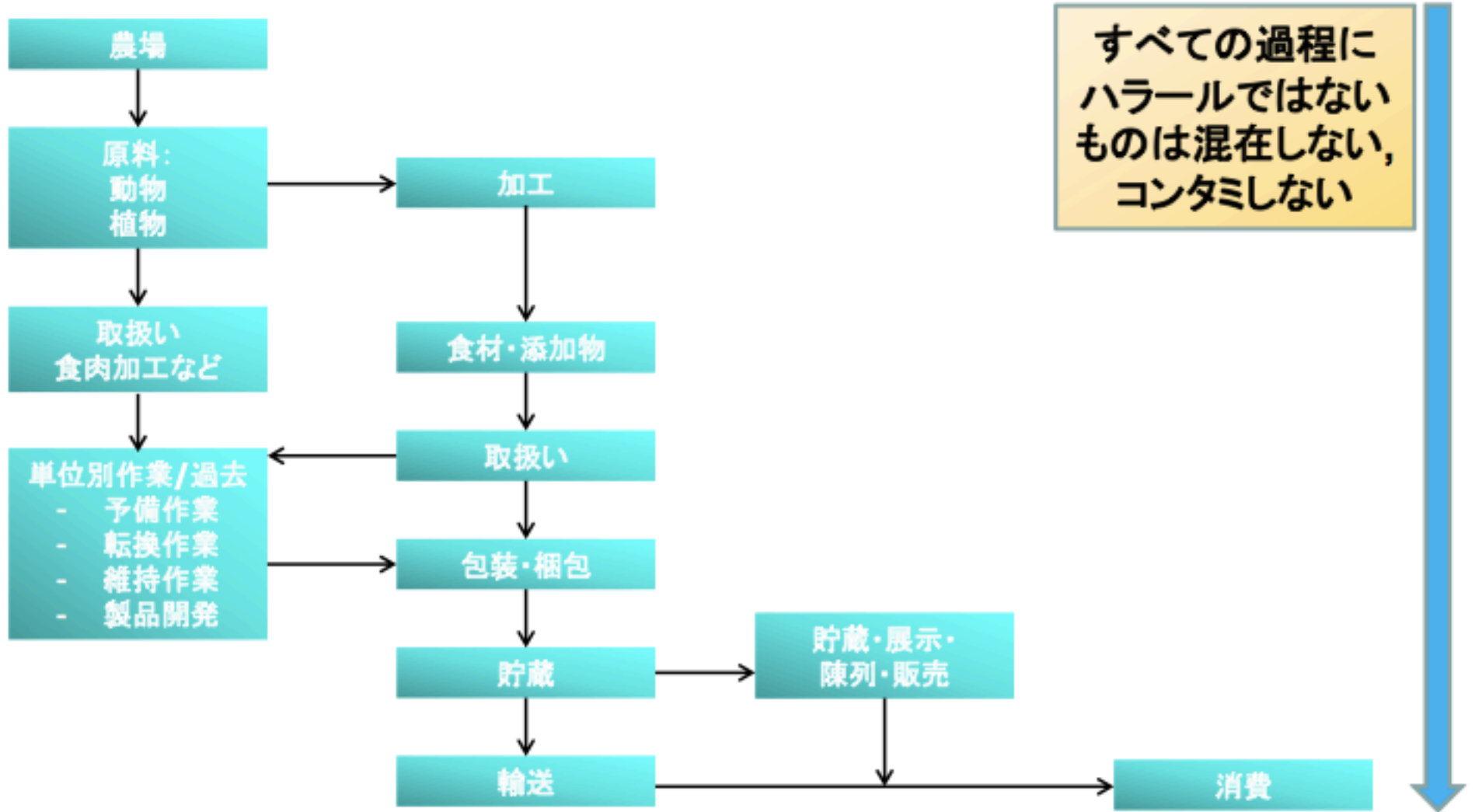
グラウンド→空港→宿泊→交通機関→レストラン

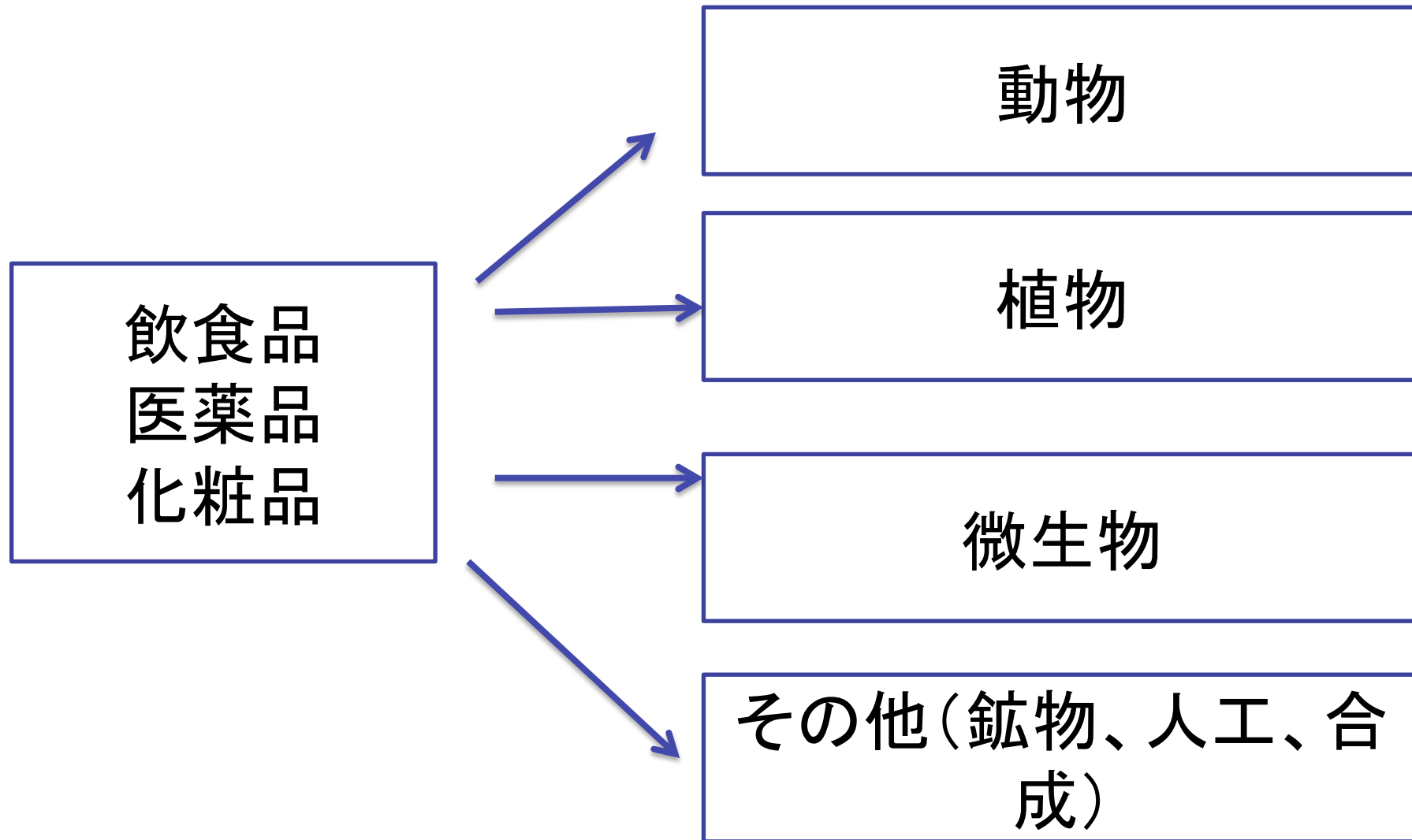


日本でのハラールは、他国に比較する大変遅れ
非ムスリム国 → ハラール認証が重要(信頼性)
オリンピックに向けて、早急な対応が必要である

* 写真 GOOGLE 出典

ハラール食品のスコープ





動物派生品に関する一般的な要件

ハラールである条件

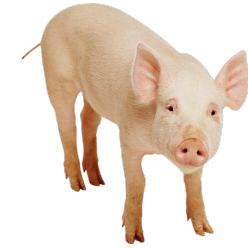
1. イスラム法に則って屠畜されたハラールな動物とその派生物
2. 血液派生物ではない
3. 非ハラールやナジスな原料（添加物、加工助剤、有毒物）とは混在また直接接触されていない

ナジス: 不浄な（犬、豚とその子孫等）

- ・羊
- ・牛
- ・シカ
- ・ヤギ
- ・鶏
- ・七面鳥
- ・ラクダ
- ・海のもの など



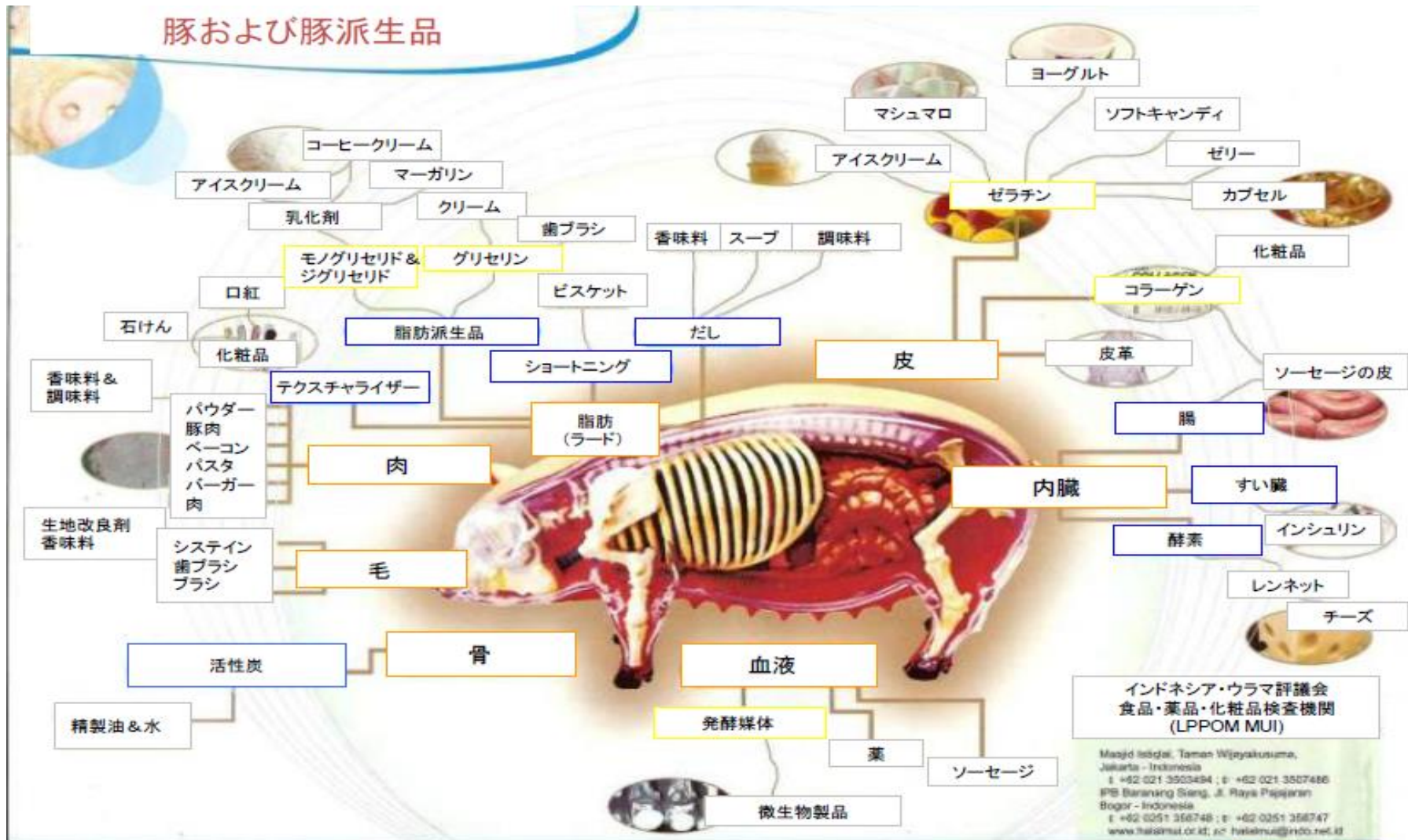
- **ナジス(不浄)の動物**: 豚、犬とその子孫
- **牙を持つ動物**: 虎、熊、象、猫、猿など
- **捕食動物**: 鷹フクロウ など
- **害虫、毒性を持つ動物**: ネズミ、ゴキブリ、サソリ、ヘビ、蜂と類似を含む
- ロバ、ラバ
- **不快なもの**: シラミ、のみ
- 陸上と水中を行き来する**両生動物**: ワニ、亀、カエル
- ふぐ(毒を含む部分)



動物由来原料のハラール基準

NO	原料	ステータス
1	豚肉やその派生物(脂肪、脂肪酸、タンパク質、アミノ酸、毛、骨、酵素、など)	非ハラールとナジス(不浄)
2	豚肉の使用(発酵媒体、加工、添加)	非ハラールとナジス(不浄)
3	人体各部の派生品(例:人間毛からのシステイン)	非ハラール
4	屠殺されたハラールな動物由来の毛、羽毛、枝角	ハラール
5	屠殺されていないハラールな動物由来の毛、羽毛、枝角	外用使用であれば、ハラール
6	ハラール動物のプレゼント	化粧品及び外用使用であれば、ハラール

豚及び豚派生物



Halal Industry Development Corporation

出典: HDC, LPPOM MUI, All Ceylon Jamiyyathul Ulama (ACJU)

NO	原料	ステータス
7	ナジスな(不浄)なものを餌とするハラールな動物	餌の成分 < 純粋な成分 であればハラール しかし、その餌が動物の匂い、肉の味を変更する または有害なものであれば、 非ハラール
8	屠殺される前のスタニング	以下の条件でハラール ① 動物を殺さない ② 動物に永久的な傷害を引き起こさない ③ 動物を苦しめない
9	カニ	有害でない限りハラール
10	コチニール色素(コチニール昆虫由来の天然着色料)	ハラール
11	馬	ハラール (シャフィイ学派、ハンバリ学派、マルキ学派)
12	馬	マクルーヘ タヒリミ (忌避) (ハナフィイ学派)

基本的にハラール(1.,2.を除き)

1. 有毒なもの、中毒作用を有しない
2. 非ハラール添加物、加工物で処理されていない



微生物産物のハラール基準

NO	原料	ステータス
1	微生物、微生物産物	<p>以下の条件下ハラール</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 有害でない ② 重度のナジス(不浄:豚とその派生物)と混在されていない ③ ②以外のナジスと混在された場合、水によって、浄化後ナジスとの隔離することが可能である
2	GMO (遺伝子組み換え製品)	<p>以下の条件下ハラール</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 有害でない ② 遺伝子の由来が人間や非ハラールな動物でない ③ 成分追跡が可能である

アルコールの基準について

NO	原料	ステータス
3	<p>飲料アルコールとその派生物</p> <p>a- 飲料アルコール</p> <p>b- アルコールの副産物</p> <p>① 飲料アルコールとその派生物から物理的に分離された</p> <p>② 化学反応後新製品となる</p> <p>③ ビール酵母</p> <p>④ Vinegar 酢</p> <p>c- エタノール</p> <p>① 機械殺菌、手消毒</p> <p>② 飲料アルコール産業から</p> <p>③ 飲料アルコール産業以外から</p>	<p>a- 非ハラールとナジス(不浄)</p> <p>① 非ハラール</p> <p>② ハラール</p> <p>③ ビールの匂い、味、色を完全に取り除いた場合ハラール</p> <p>④ ハラール</p> <p>① ハラール</p> <p>② 非ハラール</p> <p>③ 最終製品残留が 0 であればハラール (LPPOM MUI) 最終製品残留が 0.5%以下であればハラール(JAKIM)</p>

ハラールとムスリムフレンドリーとの違い

項目	ハラール基準	ムスリムフレンドリー基準
原料	ハラール原料のみ使用可	ハラール原料のみ使用可
食器	ハラール専用の食器	ハラール専用の食器
洗淨	ハラール専用の洗淨	ハラール専用の洗淨
保管・貯蔵	ハラール専用の原料保管及び貯蔵	ハラール専用の原料保管及び貯蔵
認証有効	一年間有効	6ヶ月間有効

ハラールとムスリムフレンドリーとの違い

<p>従業員</p>	<p>①従業員全員、ハラール専用のものしか対応できない</p> <p>②イスラム教の従業員が必要</p>	<p>①一部の従業員がハラール専用のものしか対応できないが、他の従業員が非ハラールのものへの対応可</p> <p>②イスラム教の従業員が存在しなくとも可能ですが、適切なトレーニングが必要</p>
<p>レストランの場合</p>	<p>①全てのラインはハラール専用</p> <p>②アルコール飲料の提供は禁止</p>	<p>①一部のラインは非ハラール専用可</p> <p>②認証機関の許可を得て一部ラインにてアルコール飲料の提供が可能</p>
<p>ホテル・旅館の場合</p>	<p>全ての施設（客室を含む）はシャリーア（イスラム法）基準を満たす</p>	<p>一部の施設（客室を含む）はシャリーア（イスラム法）基準を満たす</p>

ハラール商品



食 品 関 連

(菓子・調味料・飲料・健康食品等含む)

<ハラール商品/Halal Products> ※順不同



ハラール商品







手洗い用



礼拝所名所



- 礼拝用敷物)
- キブラ:礼拝時の向かう方向
- 礼拝時刻表
- アルコール類禁止
- 要求に応じ女性用の礼拝ドレスの提供

メール・電話



プレ監査(現状でのハラール可能性の調査)



本監査



ハラール認証申請書のご提出



ハラール認証書 & ハラールマークの交付

- **電話・メールでのご案内：無償**
- **プレ監査費用：**
 - 交通費実費
 - 監査員日当代(2万円)
 - ハラールコンサルテーション+
 - ハラールレクチャー代(5万円)
- **ハラール認証料：**プレ監査実施後以下による算出
 - ハラール原料の数
 - ハラールへの難易度
 - ハラール対象製造ラインの規模
 - 会社販売規模
- **ハラール認証更新料：**ハラール認証料の30%

ご提出頂く必要な書類

- ハラル商品名、ラベル等をご連絡頂く
- 原材料のリスト
- 各原材料の規格書
- 製造日報記録
- 原料受入記録
- 製造記録
- 充填・包装記録
- 製造フロー
- ハラル商品出荷記録/ハラルシール管理記録
- クレーム処理記録
- ハラルチームメンバーのご名称・ご業務委任書
- イスラム宗教アドバイザー同意書
- ハラルシステム(製造フロー、加工、原材料)への変更事項のご連絡
- 内部監査報告書
- 衛生管理記録
- 洗浄管理記録
- 契約書

<http://web.nipponasia-halal.org/service>



Thank You.
ありがとうございました。